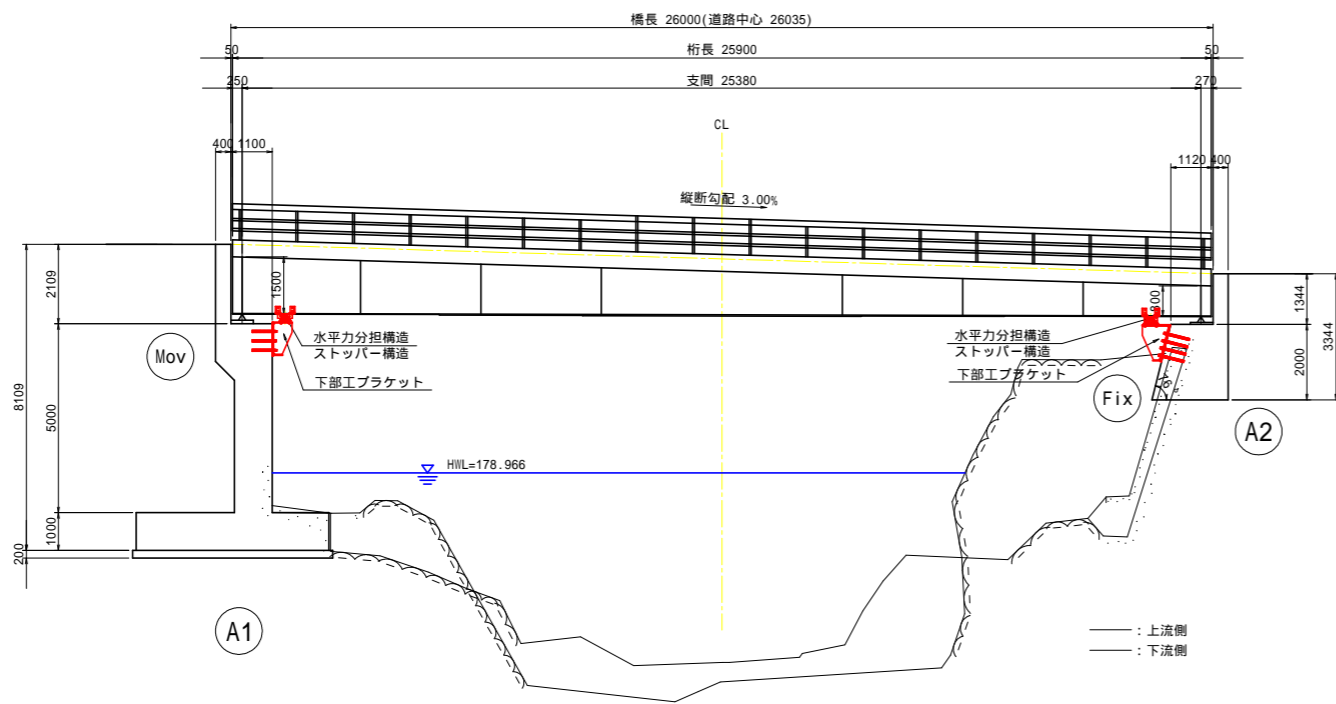
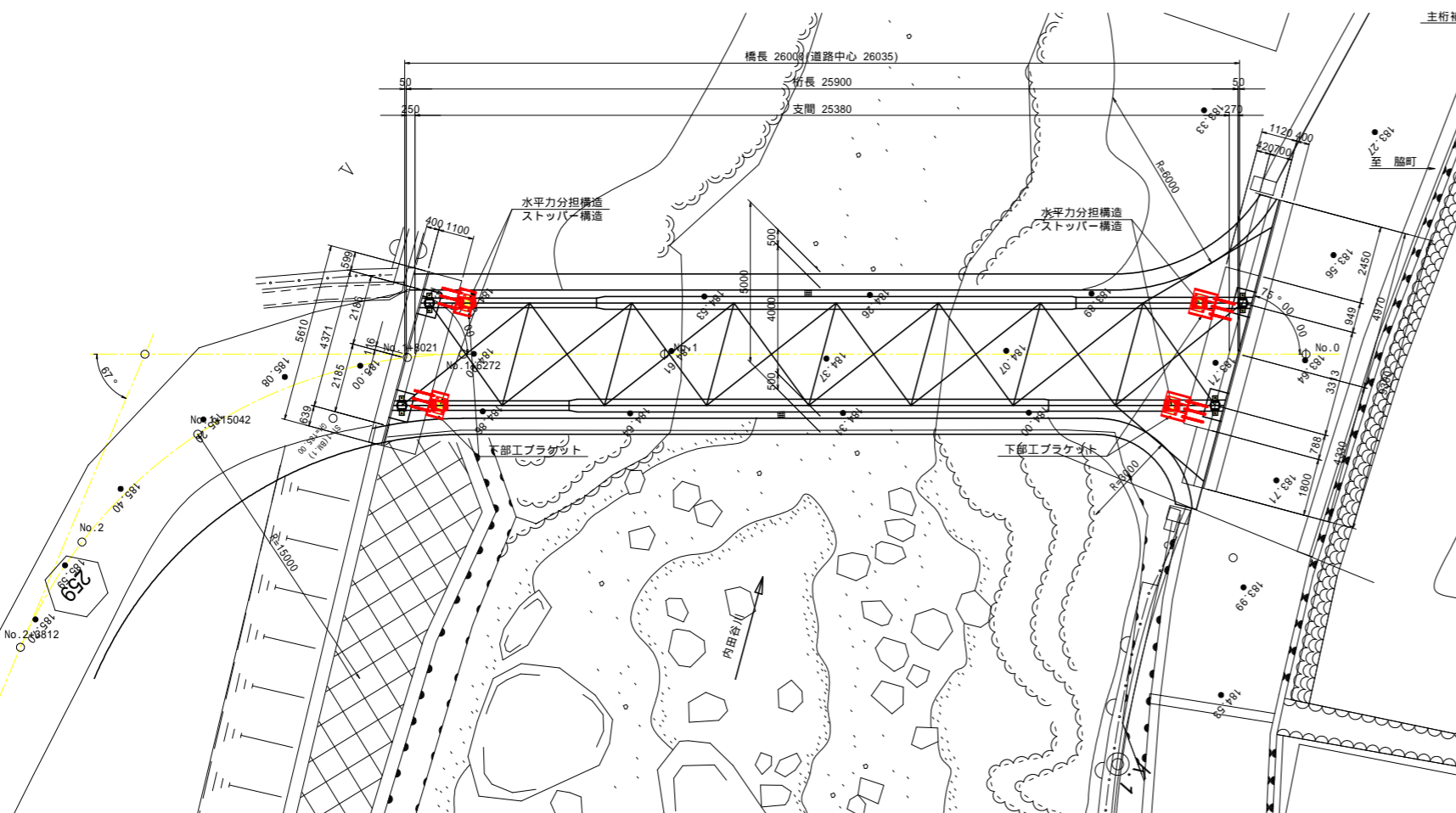


補強一般図 S=1:100

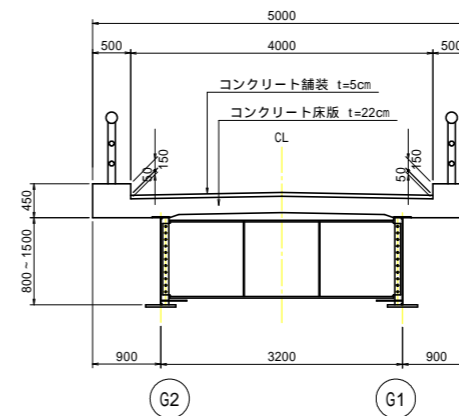
側面図



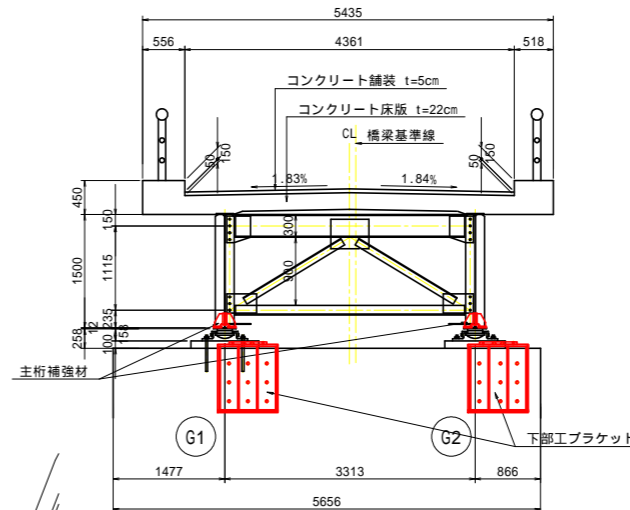
平面図



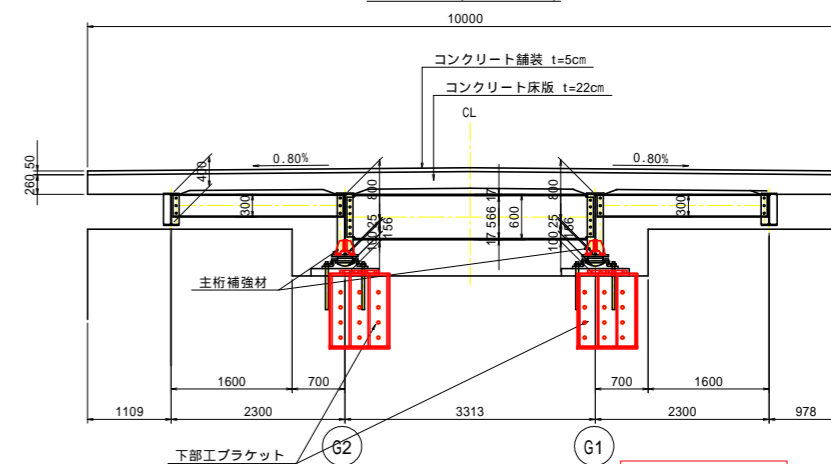
上部工断面図 S=1:50



A1橋台(支点部)



A2橋台(支点部)



設計条件

項目	諸元
橋梁名称	小谷橋
所在地	(自)徳島県美馬市穴吹町古宮長尾 (至)徳島県美馬市穴吹町古宮長尾
路線名	一般県道一宇古宮線
管轄	徳島県西部総合県民局 美馬庁舎
橋長	26.00m
径間数	1径間
幅員	全幅: 5.0m、有効幅員: 4.0m 地覆0.50m+車道4.00m+地覆0.50m
構造形式	上部工形式 単純鋼溶接橋 1桁(合成) 下部工形式 逆T式橋台1基、重力式橋台1基(推定) 基礎工形式 直接基礎(推定)
設計荷重	二等橋
適用示方書	S47道路橋示方書
架設年度	1978年(昭和53年)
交差物件	内田谷川(管理者:)
添架物	地覆側面に上水道管
緊急輸送路の指定	無し

耐震条件

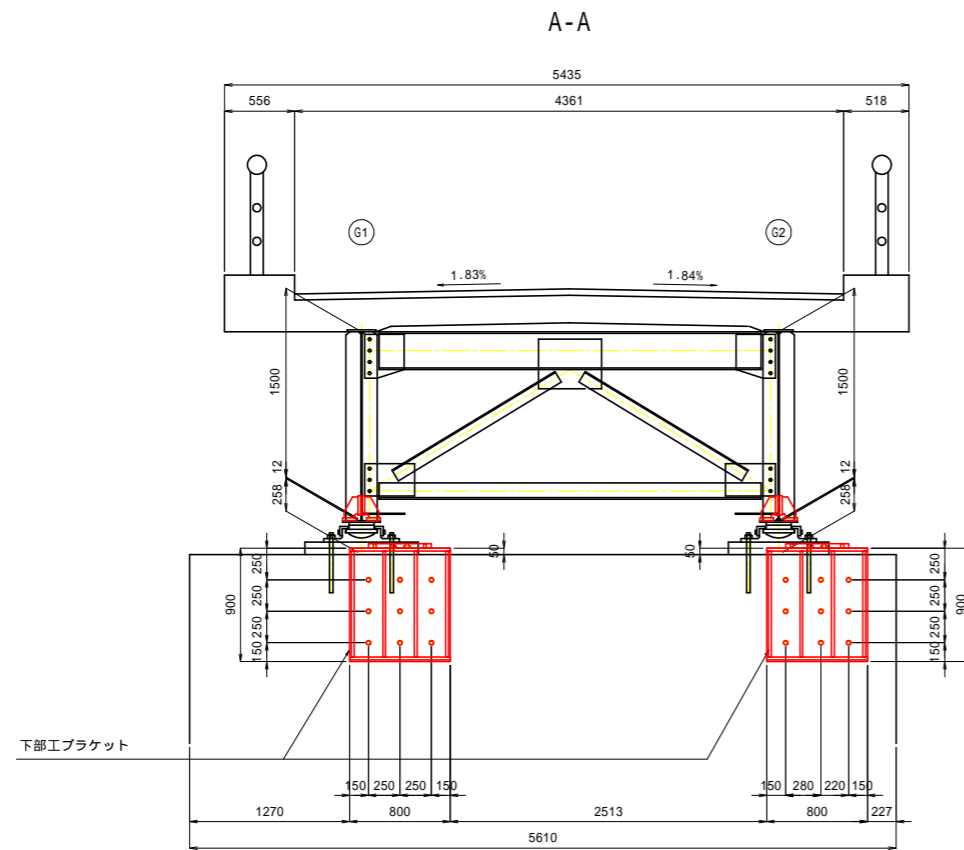
	設計諸元
橋の重要度区分	B種の橋
耐震性能	耐震性能2(技術資料-表4.2 中程)
地盤種別	I種地盤
地域別補正係数	B2地域[Cz=0.85, Clz=1.0, ClIz=0.85]
設計水平震度	Kh=0.17 [I種地盤]
支承条件	A1: 可動, A2: 固定
落橋防止システム	
水平力分担構造	A1: 必要(ストッパー構造), A2: 必要(ストッパー構造)
桁かかり長	A1: 1.054m>0.830m, A2: 1.072m>0.830m
落橋防止構造	省略可能(両端が橋台に支持された一連の上部構造を有する橋)
横変位拘束構造	A1: 設置不要, A2: 設置不要
段差防止構造	A1: 不要, A2: 不要

実施設計図面 【耐震補強設計図面】

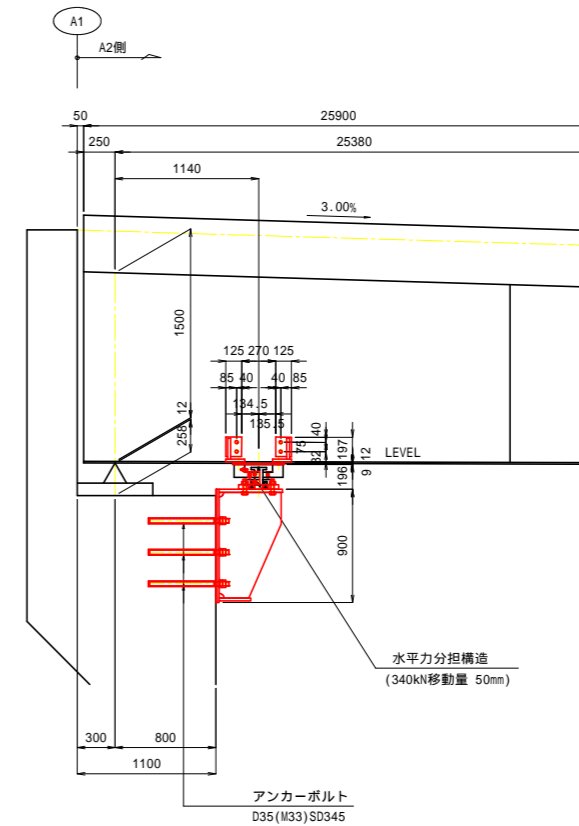
工事名	R2馬土 一宇古宮線(小谷橋) 美・穴吹古宮 橋梁修繕工事
路線名等	(一)一宇古宮線
工事箇所	美馬市穴吹町古宮(小谷橋)
図面名	補強一般図
縮尺	1:100 図面番号 1 / 12
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局(美馬庁舎)

水平力分担構造配置図(その1) S=1:30

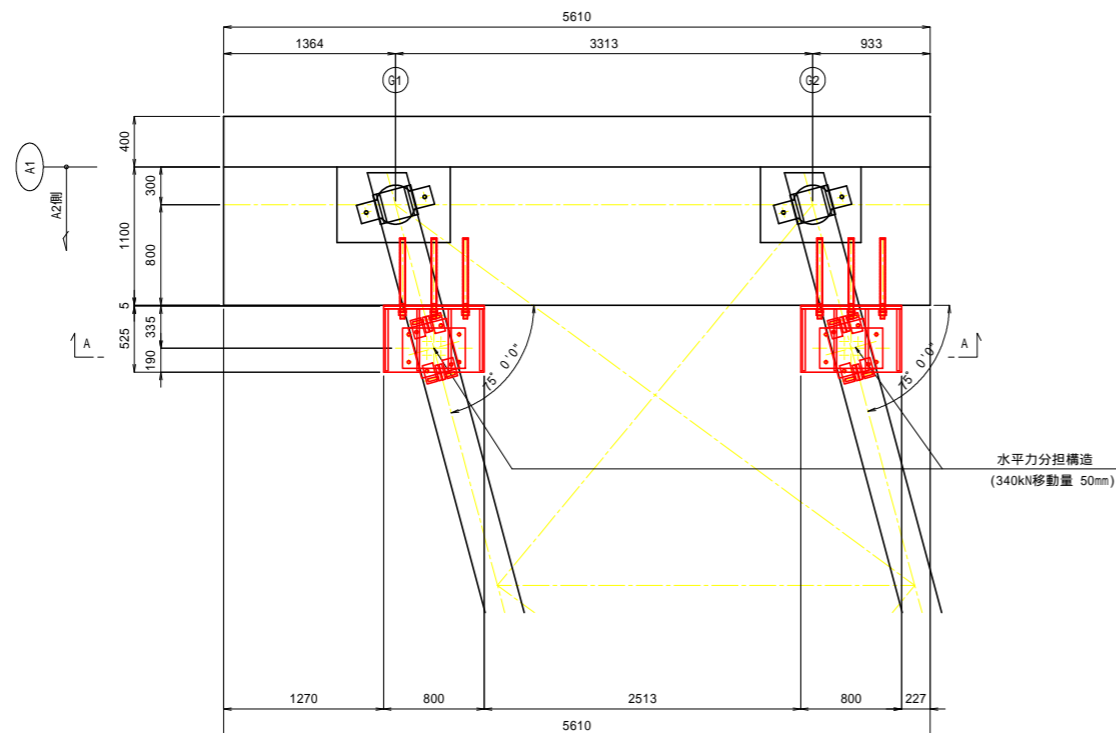
正面図



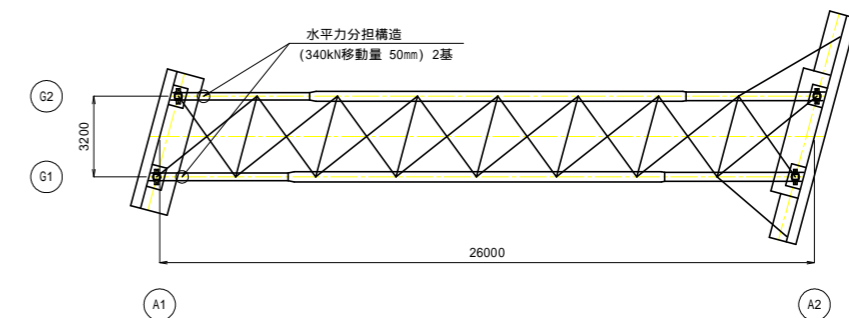
側面図



平面図



配置図

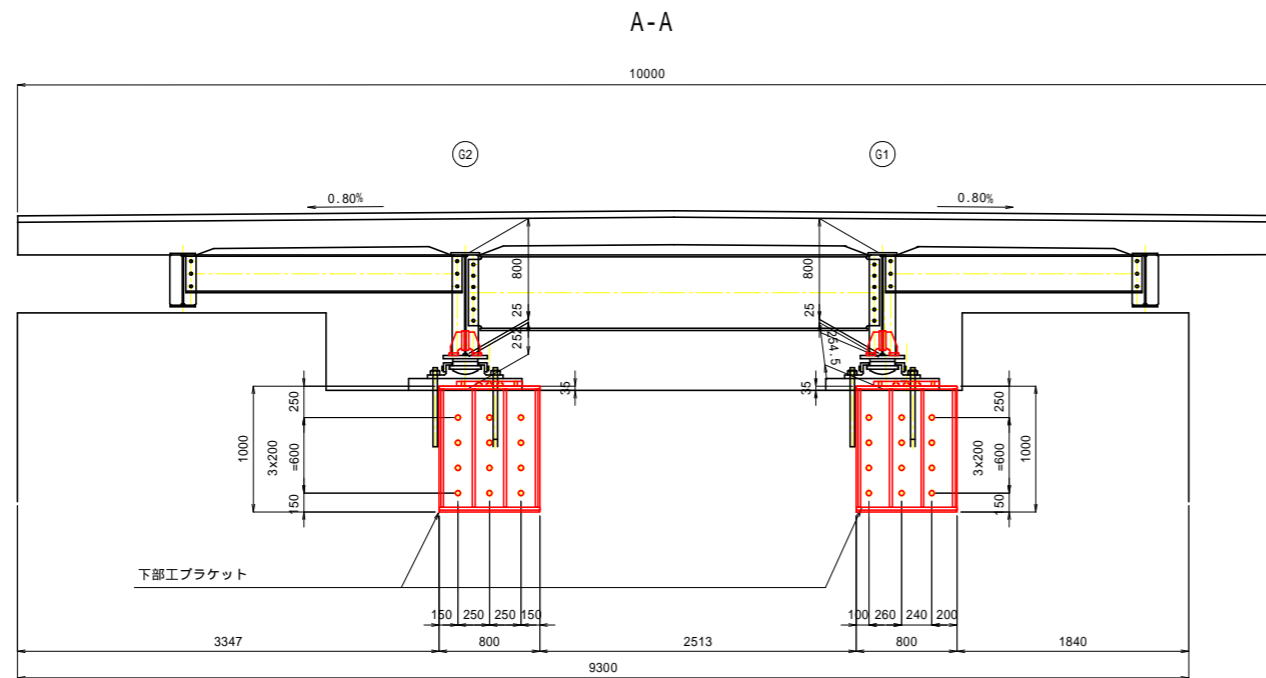


実施設計図面 【耐震補強設計図面】

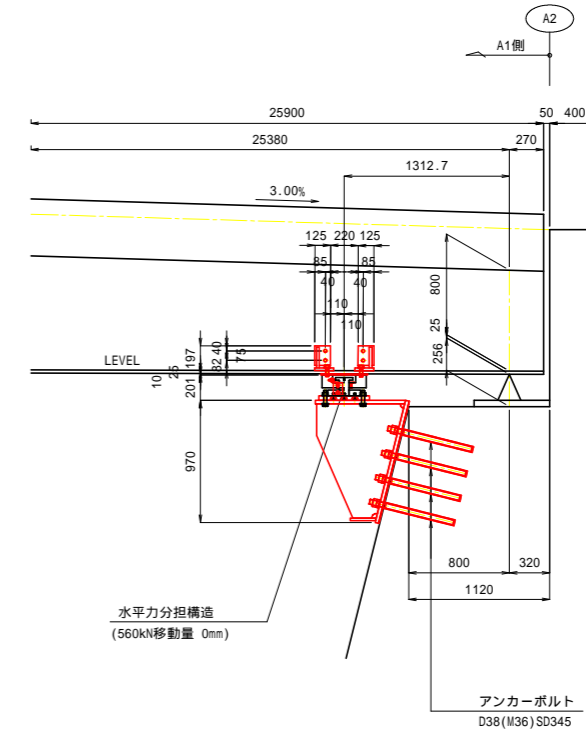
工事名	R2馬土 一宇古宮線(小谷橋) 美・穴吹古宮 橋梁修繕工事		
路線名等	(一)一宇古宮線		
工事箇所	美馬市穴吹町古宮(小谷橋)		
図面名	水平力分担構造配置図(その1)		
縮尺	1:30	図面番号	2 / 12
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局(美馬庁舎)		

水平力分担構造配置図(その2) S=1:30

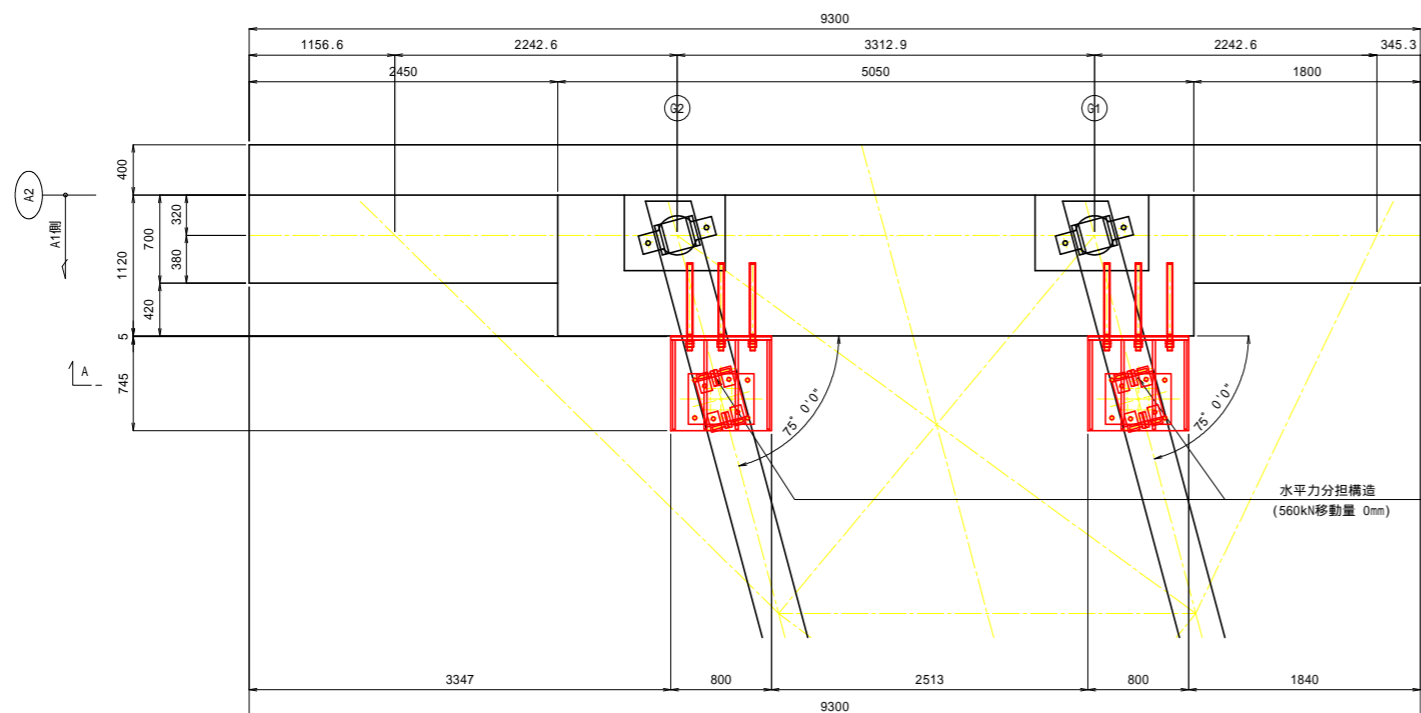
正面図



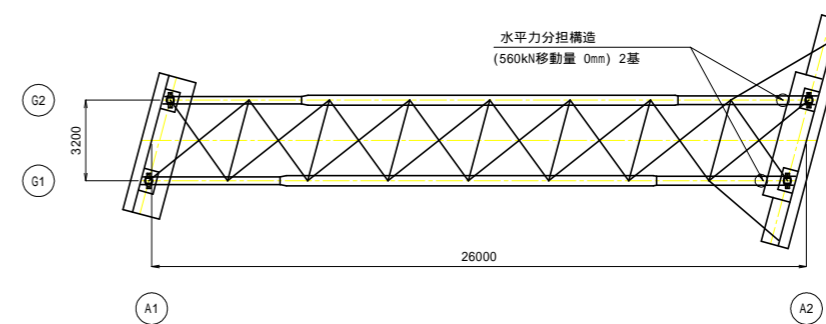
側面図



平面図



配置図



実施設計図面 【耐震補強設計図面】

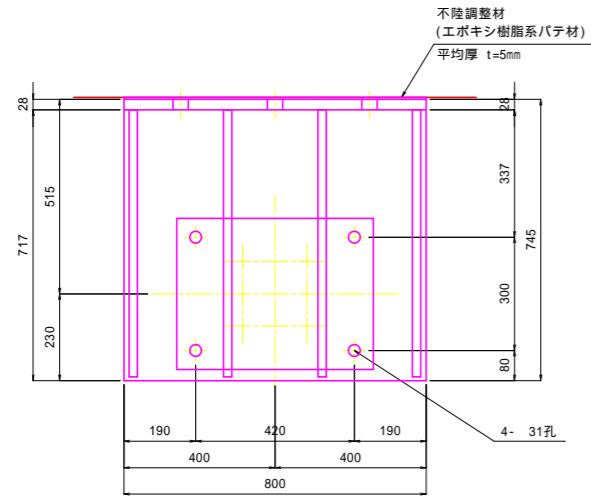
工事名	R2馬士 一宇古宮線(小谷橋) 美・穴吹古宮 橋梁修繕工事		
路線名等	(一)一宇古宮線		
工事箇所	美馬市穴吹町古宮(小谷橋)		
図面名	水平力分担構造配置図(その2)		
縮尺	1:30	図面番号	3 / 12
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局(美馬庁舎)		

水平力分担構造詳細図(その2) S=1:10

A2橋台

下部工ブラケット詳細図

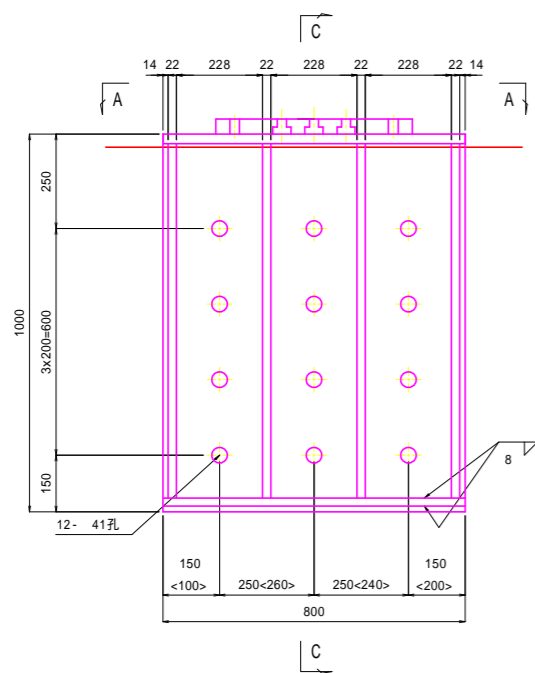
A - A



1基当り (製作数:2組)

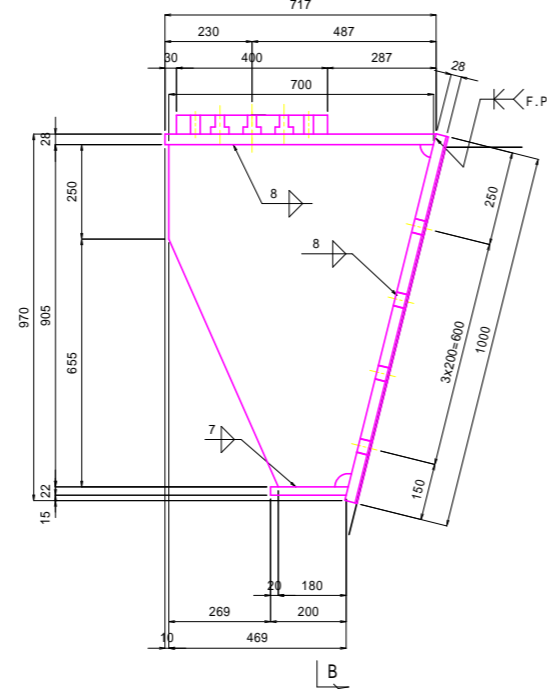
- 1-BASE PL 800x28x1000
- 1-FLG PL 717x28x 800
- 1-FLG PL 205x22x 800
- 4-RIB PL 700x22x 905

B - B

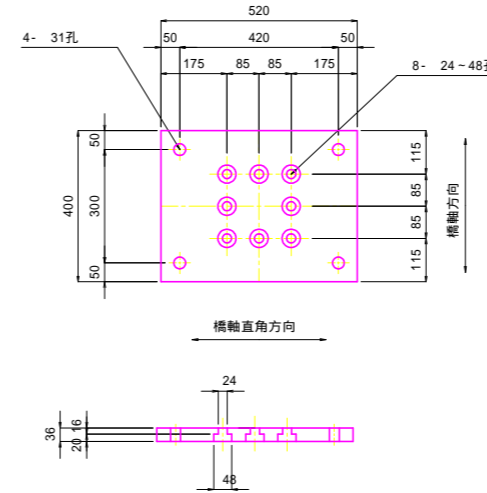


< >内寸法はG1桁ブラケットを示す。

C - C



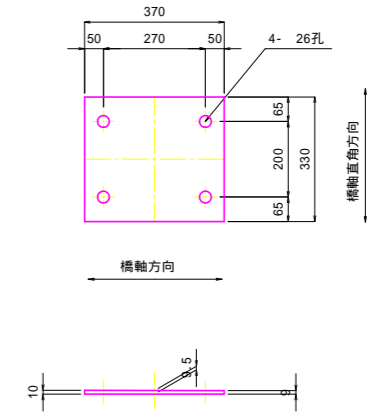
下部工取付プレート



1基当り (製作数:2組)

- 1-PL 520x36x 400 (SS400)
- 4-六角Bolt M27x110 (強度区分8.8)(1-UN,2-W付)

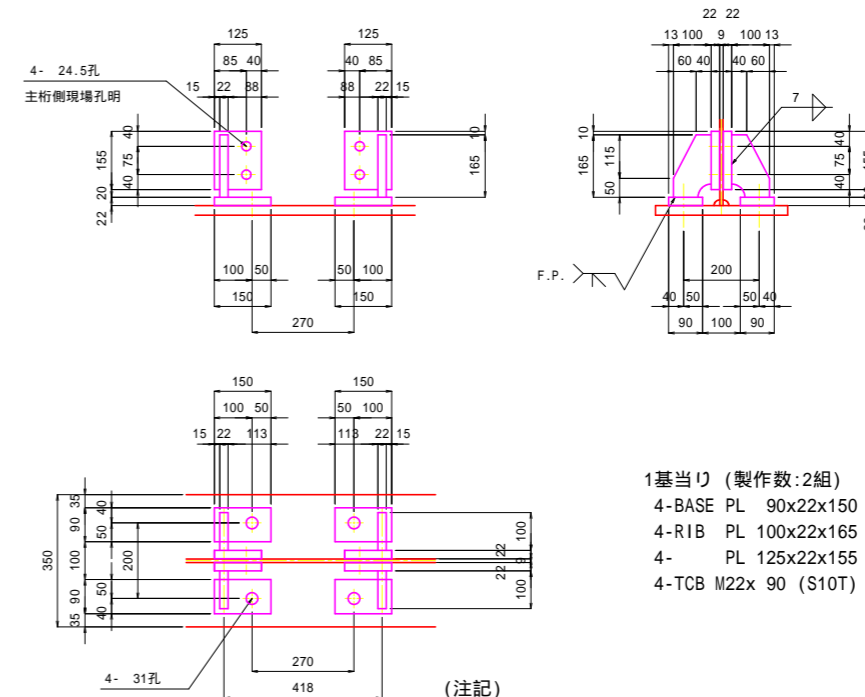
上部工取付プレート



1箇所当り (製作数:2組)

- 1-PL 330x10x 370 (SS400)

主桁補強材



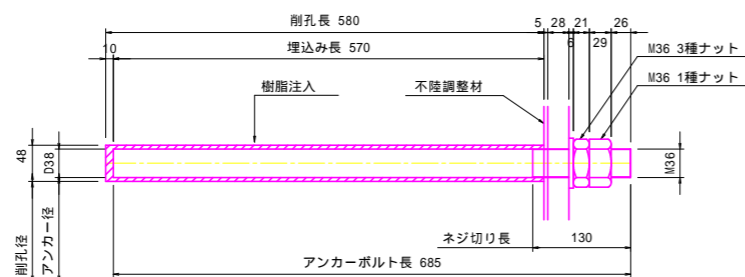
1基当り (製作数:2組)

- 4-BASE PL 90x22x150
- 4-RIB PL 100x22x165
- 4- PL 125x22x155
- 4-TCB M22x 90 (S10T)

(注記)

- 1.現場施工にあたっては現地計測を行い、寸法の決定を行うこと。
- 2.特記なき鋼材の材質はすべてSM400Aとする。
- 3.特記なきスカーラップはR35とする。
- 4.アンカーボルトを削孔する際には鉄筋探索を行い、既設部の鉄筋に干渉しないように注意すること。
- 5.鉄筋干渉等によりアンカーボルトを移設する場合はアンカーボルトの設計照査を行うこと。
6. 印部材は、全て溶融亜鉛メッキ仕上げとする。付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。ただし、ボルト・ナット類はHDZ35とする。

アンカーボルト詳細図 S=1:5



1基当り (製作数:2組)

- 12-AncBolt D38x 685 (SD345)
- 12-1種Nut M36用 (SS400)
- 12-3種Nut M36用 (SS400)
- 12-Washer M36用 (SS400)

実施設計図面 【耐震補強設計図面】

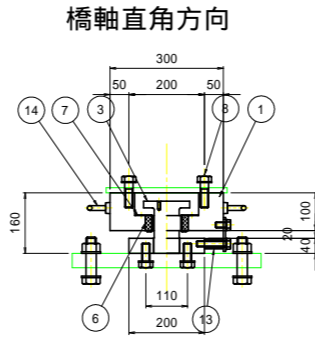
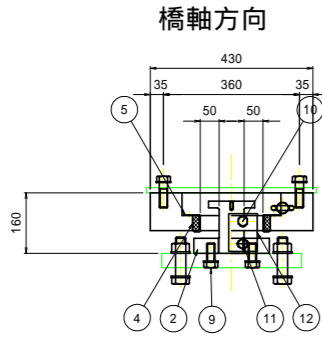
工事名	R2馬士 一宇古宮線(小谷橋)		
路線名等	美・穴吹古宮 橋梁修繕工事		
工事箇所	(一)一宇古宮線		
図面名	水平力分担構造詳細図(その2)		
縮尺	1:10	図面番号	5 / 12
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局(美馬庁舎)		

水平力分担構造詳細図(その3) S=1:10

水平力分担構造(設計荷重 340kN, 移動量 50mm)構造詳細図

A1橋台

取付詳細図

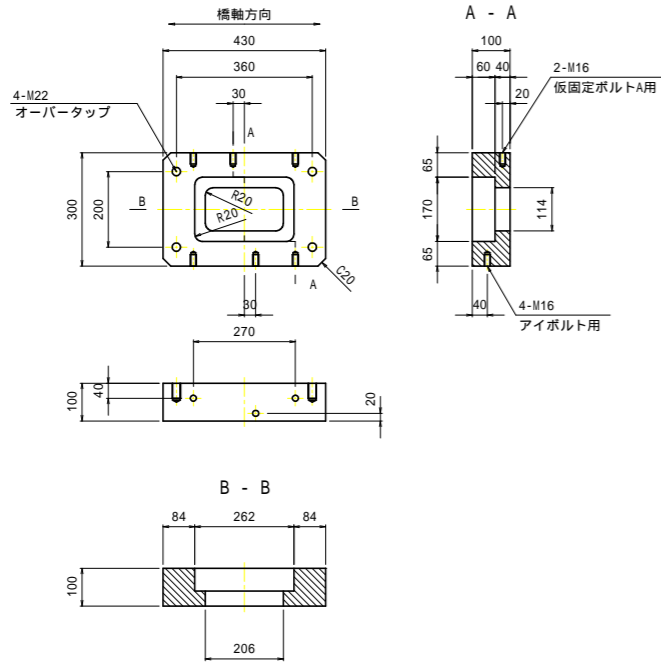


材料表(水平力分担構造1基当たり)

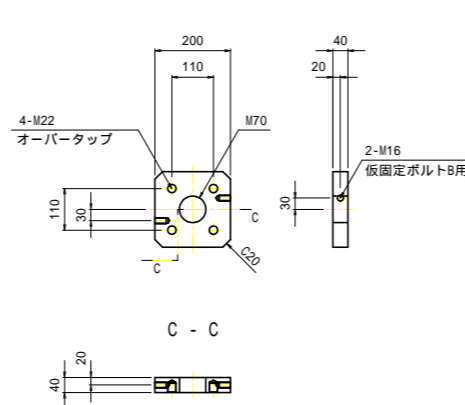
全2基

部番	名称	規格	単位	数量	摘要
1	ソールプレート	設計荷重340kN 移動量50mm	個	1	SM490A; 亜鉛アルミ溶射処理
2	リミットピンプレート	設計荷重340kN	個	1	SM490A; 亜鉛アルミ溶射処理
3	リミットピン	設計荷重340kN	本	1	SCM435; ダクロライズ処理, DMコート
4	バッファーA	設計荷重340kN	個	2	クロロプレングム
5	バッファーガイドA	設計荷重340kN	個	2	SUS
6	バッファーB	設計荷重340kN	個	2	クロロプレングム
7	バッファーガイドB	設計荷重340kN	個	2	SUS
8	セットボルト(上側)	M22x 1W, 1SW付	組	4	強度区分8.8; 亜鉛めっき(HDZ35)
9	セットボルト(下側)	M22x 1W付	組	4	強度区分8.8; 亜鉛めっき(HDZ35)
納入時用部材					
10	仮固定ボルトA	M16x30 1W付	組	2	SS400相当品; 電気めっき
11	仮固定ボルトB	M16x80 1W付	組	2	SS400相当品; 電気めっき
12	仮固定プレート	SEL-N340用	個	2	SS400; 電気めっき
13	スペーサー	SEL-N340用	個	2	SGP20A; 溶融亜鉛めっき
14	アイボルト	M16	個	4	SS400相当品; 亜鉛めっき(HDZ35)

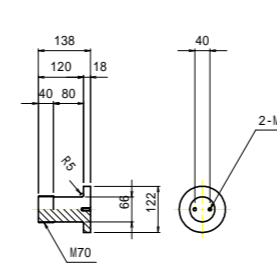
① ソールプレート (SM490A: 亜鉛アルミ溶射処理)



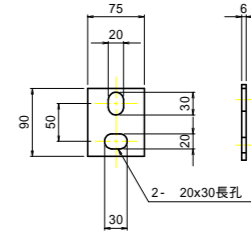
② ピンプレート (SM490A: 亜鉛アルミ溶射処理)



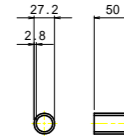
③ ピン (SCM435: DMコート)



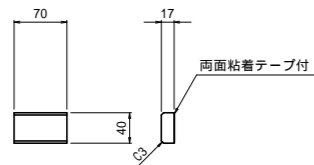
⑫ 仮固定プレート S=1:5 (SS400: 電気めっき)



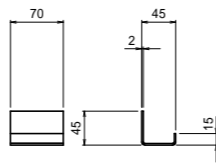
⑬ スペーサー S=1:5 (SGP20A: 溶融亜鉛めっき)



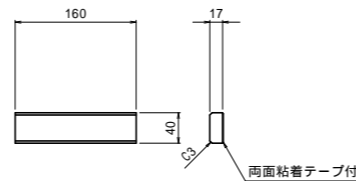
④ バッファーA S=1:5 (クロロプレングム)



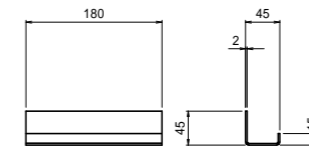
⑤ バッファーガイドA S=1:5 (SUS)



⑥ バッファーB S=1:5 (クロロプレングム)



⑦ バッファーガイドB S=1:5 (SUS)



- (注記)
- 製品の納入時組立高さは、取付詳細図に示す製品高-10mm程度とする。
 - 据付時は仮固定ボルト他、納入時用部材を取り外し、所定の高さで設置すること。
 - 納入時用部材を取り外した後のタップ孔は樹脂ボルトもしくはパテ材で埋めること。

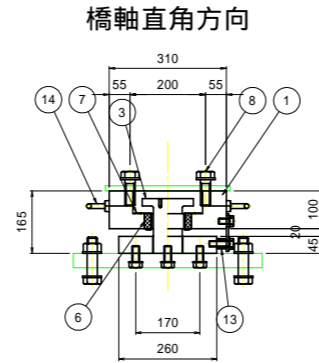
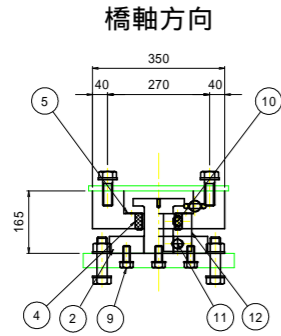
実施設計図面 【耐震補強設計図面】

工事名	R2馬土 一宇古宮線(小谷橋)
路線名等	美・穴吹古宮 橋梁修繕工事
工事箇所	(一)一宇古宮線 美馬市穴吹町古宮(小谷橋)
図面名	水平力分担構造詳細図(その3)
縮尺	1:10 図面番号 6 / 12
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局(美馬庁舎)

水平力分担構造詳細図(その4) S=1:10

水平力分担構造(設計荷重 560kN, 移動量 0mm)構造詳細図
A2橋台

取付詳細図

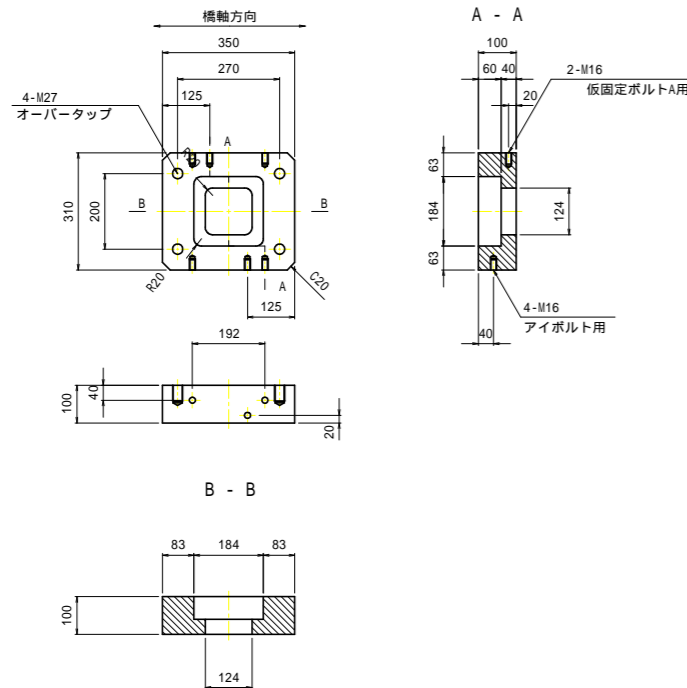


材料表(水平力分担構造1基当たり)

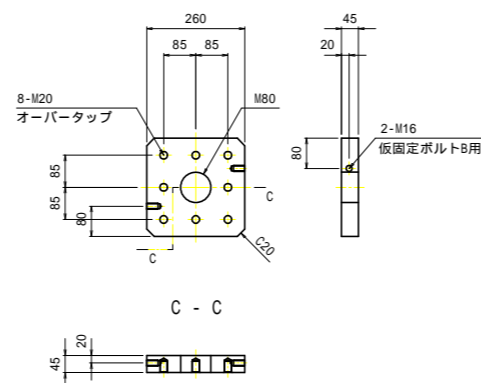
全2基

部番	名称	規格	単位	数量	摘要
1	ソールプレート	設計荷重560kN 移動量0mm	個	1	SM490A;垂鉛アルミ溶射処理
2	リミットピンプレート	設計荷重560kN用	個	1	SM490A;垂鉛アルミ溶射処理
3	リミットピン	設計荷重560kN用	本	1	SCM435;ダクロタイト処理,DMコート
4	バッファ-A	設計荷重560kN用	個	2	クロロプレングム
5	バッファ-AガイドA	設計荷重560kN用	個	2	SUS
6	バッファ-AガイドB	設計荷重560kN用	個	2	クロロプレングム
7	バッファ-AガイドB	設計荷重560kN用	個	2	SUS
8	セットボルト(上側)	M27x 1W,1SW付	組	4	強度区分8.8;垂鉛めっき(HDZ35)
9	セットボルト(下側)	M20x 1W付	組	8	強度区分8.8;垂鉛めっき(HDZ35)
納入時用部材					
10	仮固定ボルトA	M16x30 1W付	組	2	SS400相当品;電気めっき
11	仮固定ボルトB	M16x55 1W付	組	2	SS400相当品;電気めっき
12	仮固定プレート	SEL-N560用	個	2	SS400;電気めっき
13	スペーサー	SEL-N560用	個	2	SGP20A;溶融亜鉛めっき
14	アイボルト	M16	個	4	SS400相当品;垂鉛めっき(HDZ35)

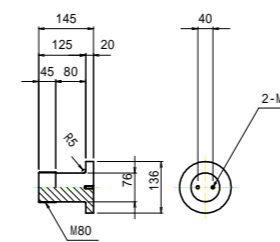
① ソールプレート (SM490A:垂鉛アルミ溶射処理)



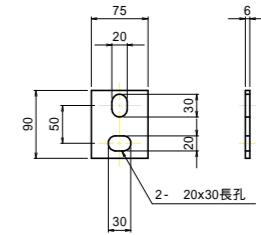
② ピンプレート (SM490A:垂鉛アルミ溶射処理)



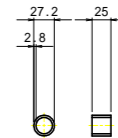
③ ピン (SCM435:DMコート)



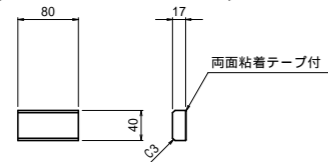
⑫ 仮固定プレート S=1:5 (SS400:電気めっき)



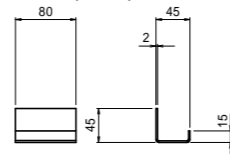
⑬ スペーサー S=1:5 (SGP20A:溶融亜鉛めっき)



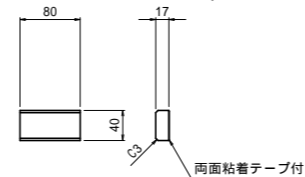
④ バッファ-A S=1:5 (クロロプレングム)



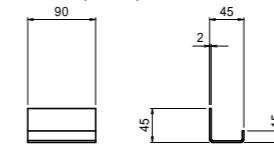
⑤ バッファ-AガイドA S=1:5 (SUS)



⑥ バッファ-AガイドB S=1:5 (クロロプレングム)



⑦ バッファ-AガイドB S=1:5 (SUS)



(注記)

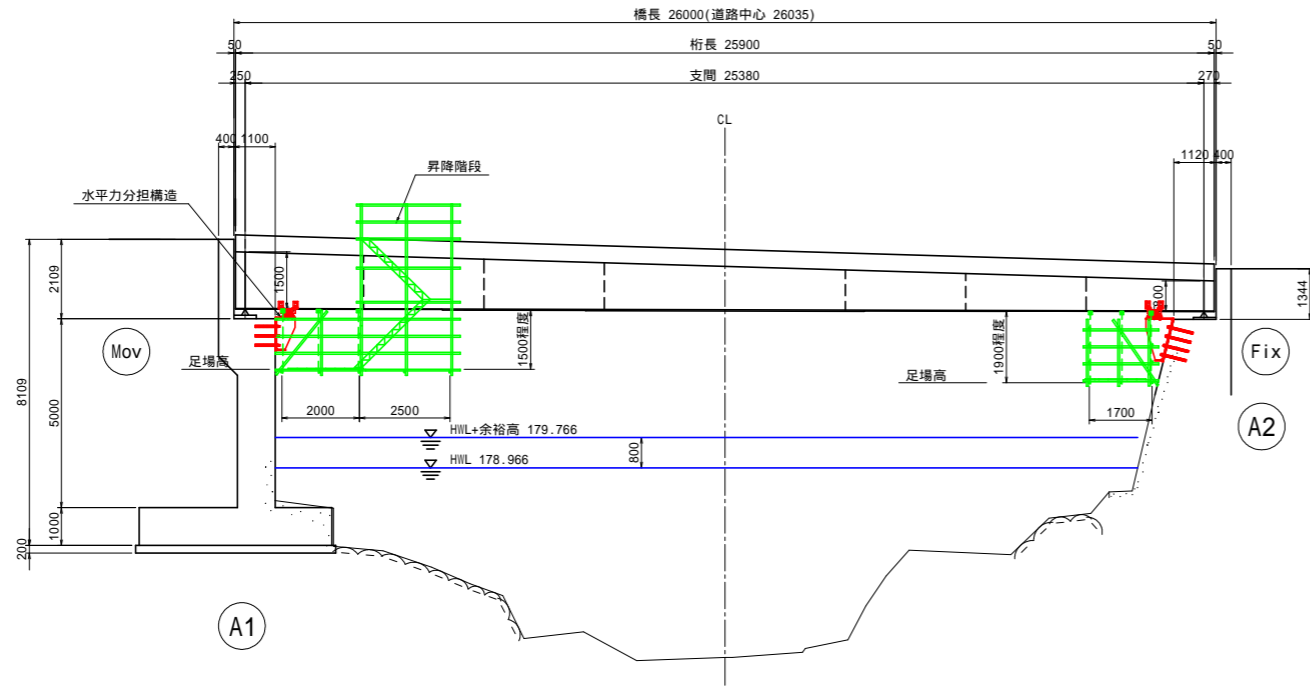
- 製品の納入時組立高さは、取付詳細図に示す製品高-10mm程度とする。
- 据付時は仮固定ボルト他、納入時用部材を取り外し、所定の高さで設置すること。
- 納入時用部材を取り外した後のタップ孔は樹脂ボルトもしくはパテ材で埋めること。

実施設計図面 【耐震補強設計図面】

工事名	R2馬土 一宇古宮線(小谷橋)		
	美・穴吹古宮 橋梁修繕工事		
路線名等	(一)一宇古宮線		
工事箇所	美馬市穴吹町古宮(小谷橋)		
図面名	水平力分担構造詳細図(その4)		
縮尺	1:10	図面番号	7 / 12
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局(美馬庁舎)		

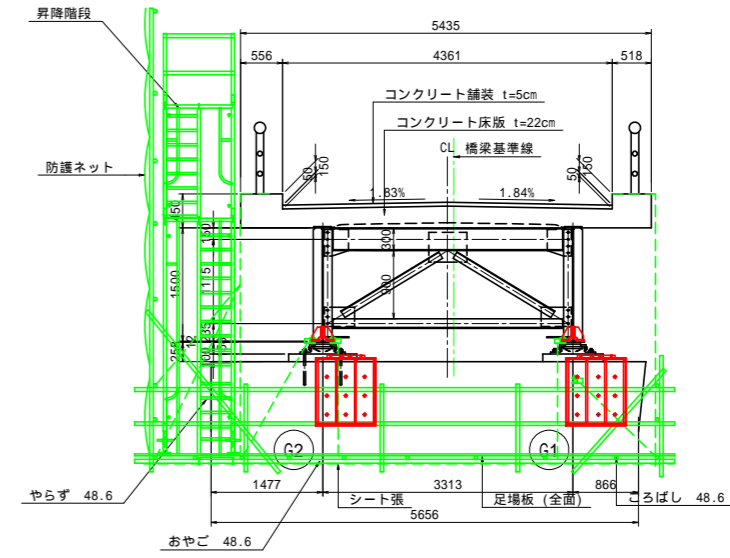
施工計画図 S=1:100

側面図

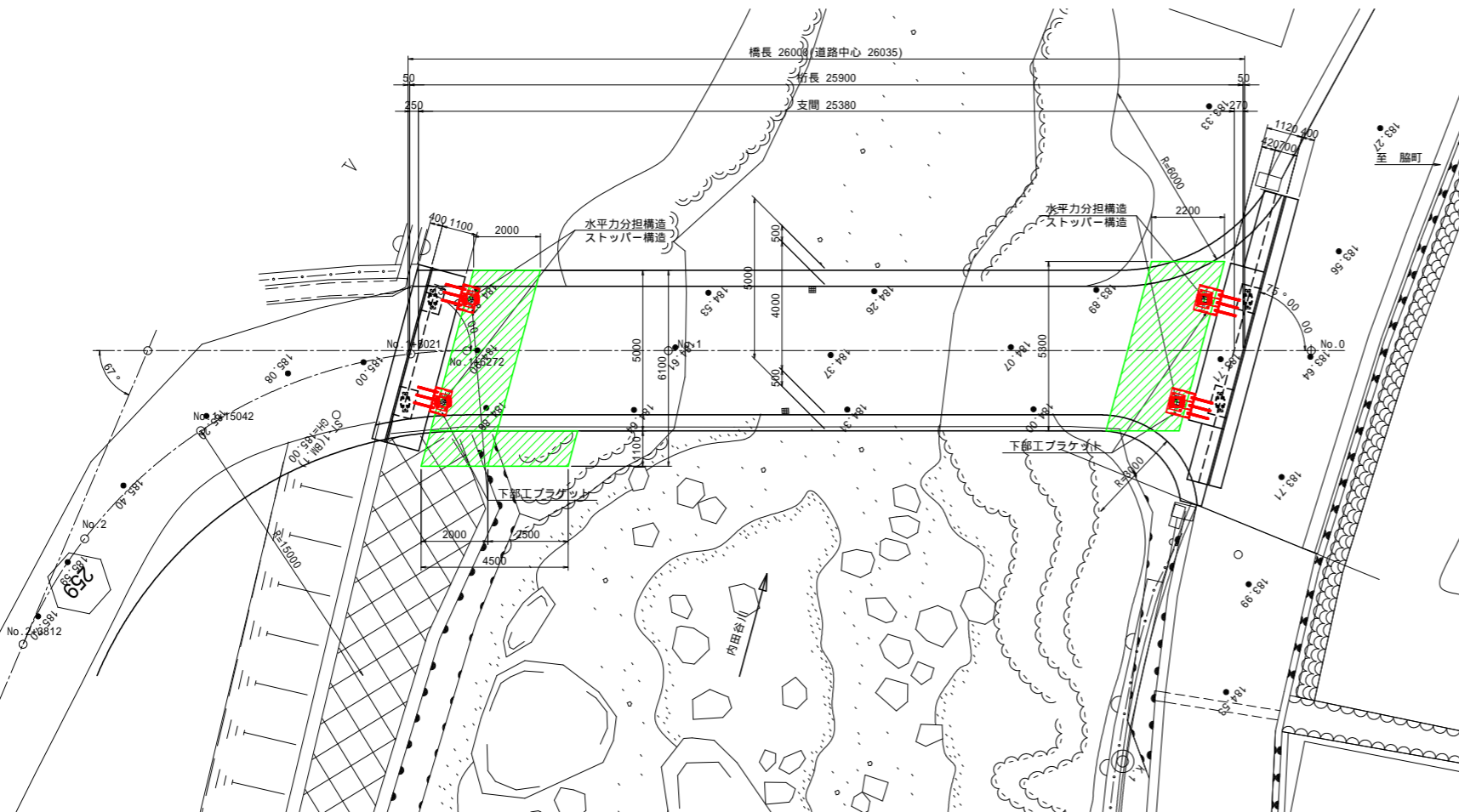


上部工断面図 S=1:50

A1橋台(支点部)



平面図

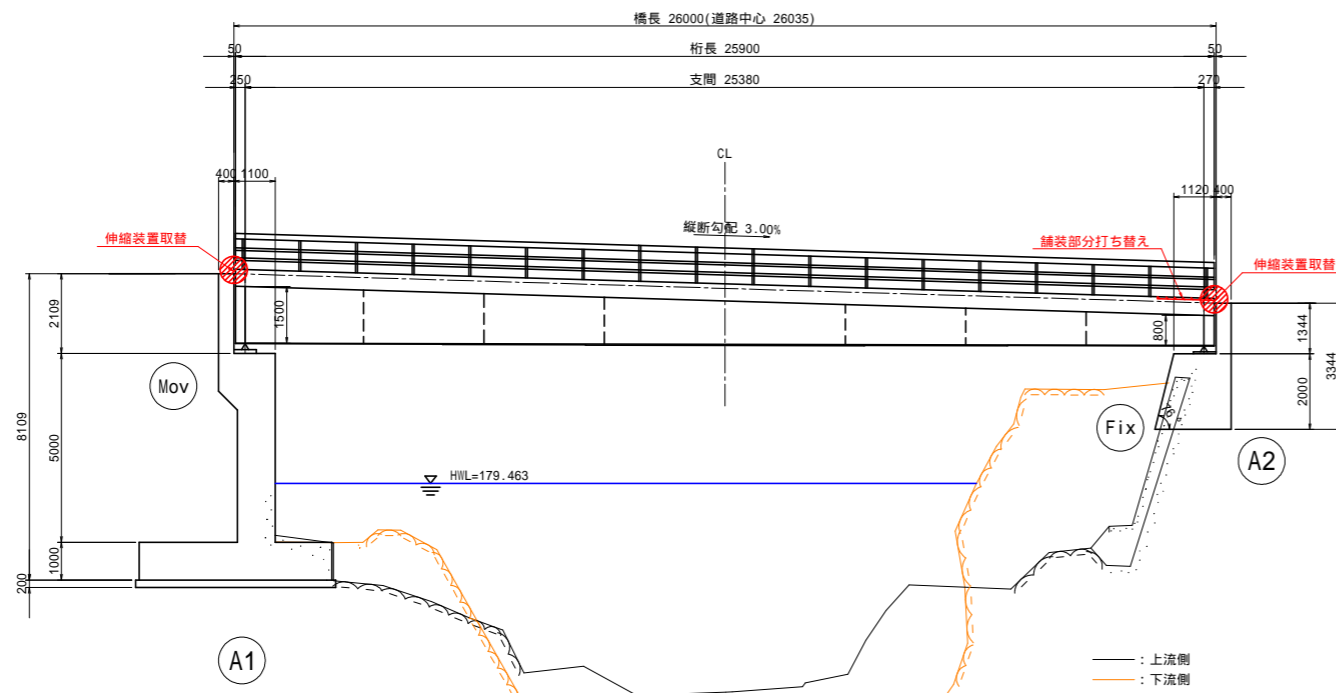


実施設計図面 【耐震補強設計図面】

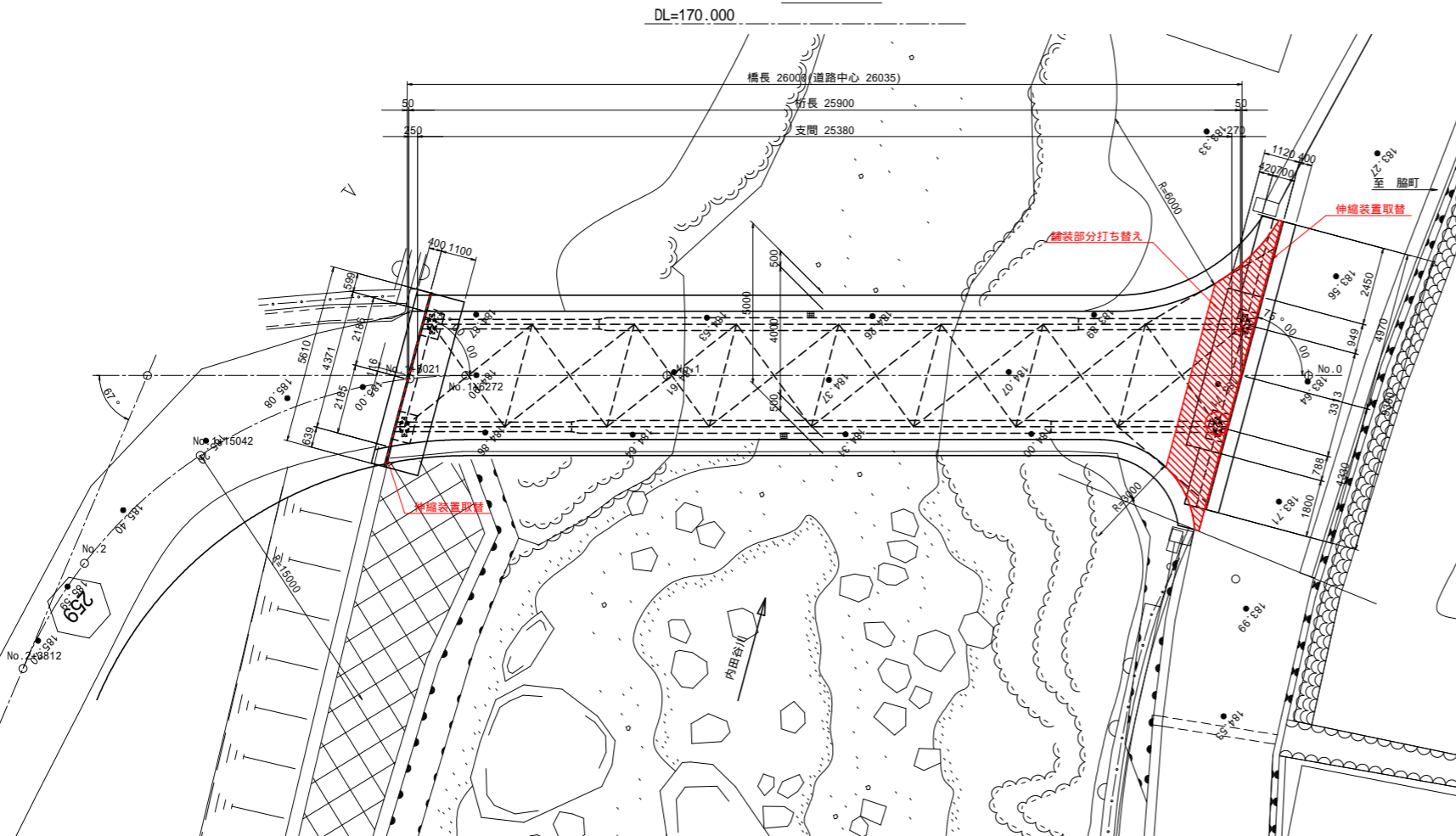
工事名	R2馬士 一宇古宮線(小谷橋) 美・穴吹古宮 橋梁修繕工事		
路線名等	(一)一宇古宮線		
工事箇所	美馬市穴吹町古宮(小谷橋)		
図面名	施工計画図		
縮尺	1:100	図面番号	8 / 12
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局(美馬庁舎)		

補修一般図 S=1:100

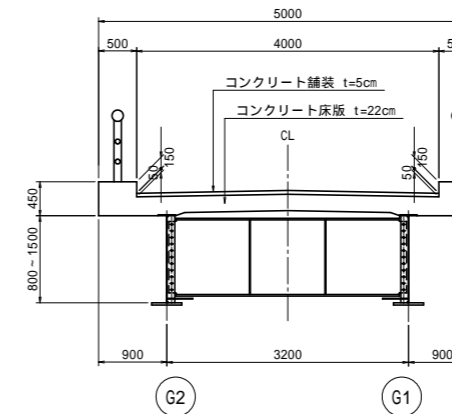
側面図



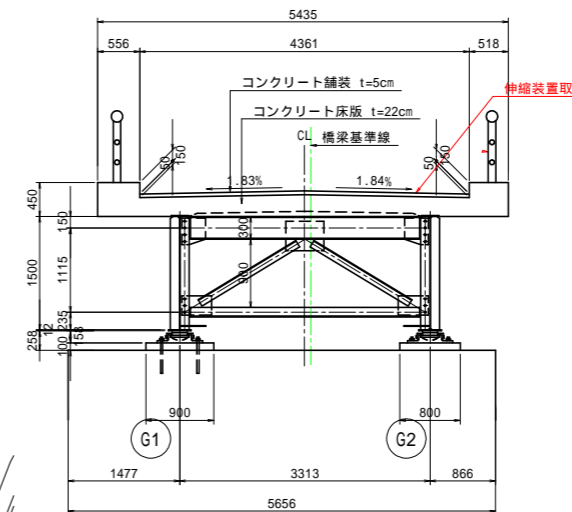
平面図



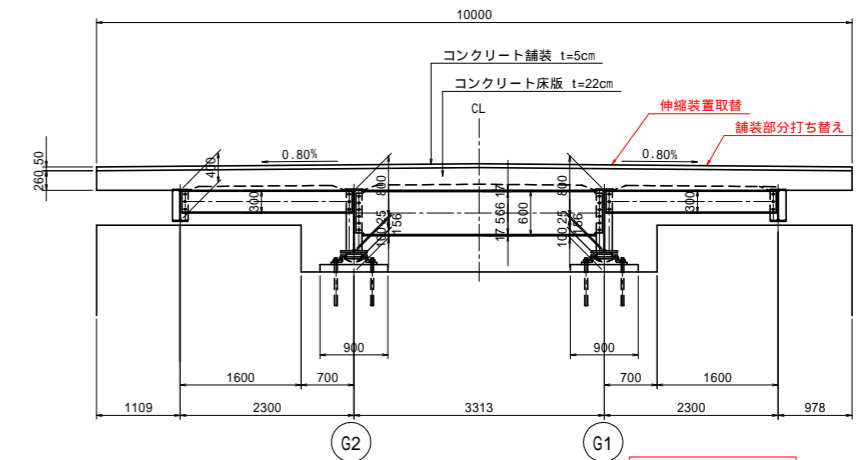
上部工断面図 S=1:50



A1橋台(支点部)



A2橋台(支点部)



設計条件

項目	諸元	
橋梁名称	小谷橋	
所在地	(自)徳島県美馬市穴吹町古宮長尾 (至)徳島県美馬市穴吹町古宮長尾	
路線名	一般県道一宇古宮線	
管轄	徳島県西部総合県民局 美馬庁舎	
橋長	26.00m	
径間数	1径間	
幅員	全幅：5.0m、有効幅員：4.0m 地覆0.50m+車道4.00m+地覆0.50m	
構造形式	上部工形式	単純鋼溶接橋 1桁(合成)
	下部工形式	逆T式橋台1基、重力式橋台1基(推定)
	基礎工形式	直接基礎(推定)
設計荷重	二等橋	
適用示方書	S47道路橋示方書	
架設年度	1978年(昭和53年)	
交差物件	内田谷川(管理者：)	
添架物	地覆側面に上水道管	
緊急輸送路の指定	無し	

【補修項目】

部材	工種	規格	備考
伸縮装置	伸縮装置取替工	車道用	二次止水工
橋面舗装	舗装部分打ち替え工	t=50mm	Con舗装

実施設計図面

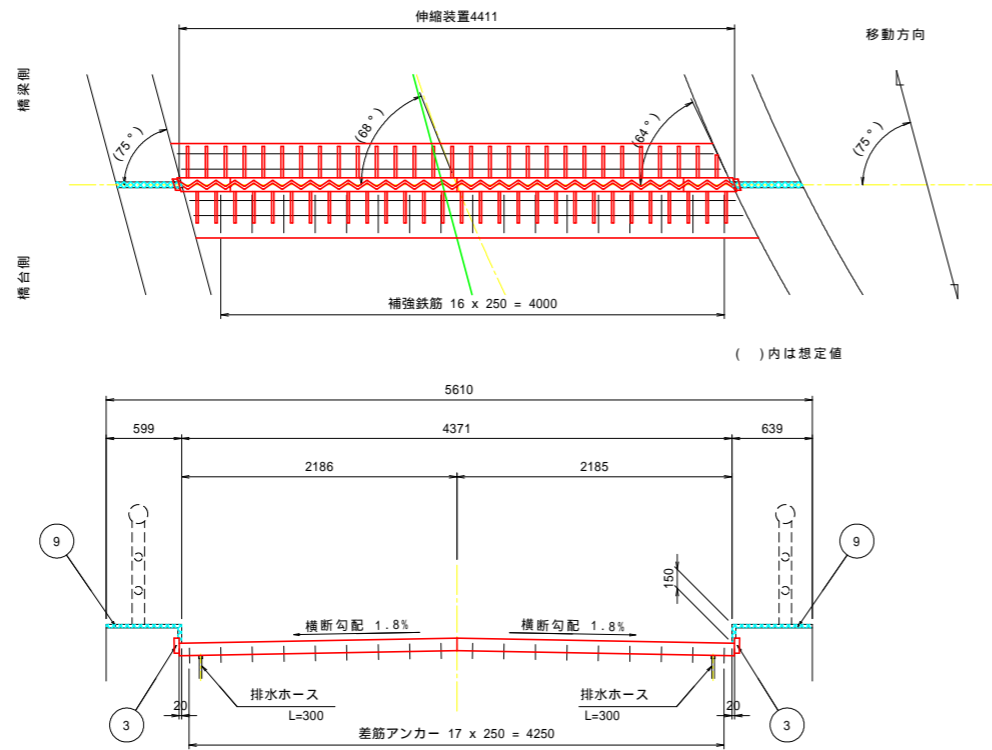
【補修設計図面】

工事名	R2馬土一宇古宮線(小谷橋) 美・穴吹古宮 橋梁修繕工事		
路線名等	(一)一宇古宮線		
工事箇所	美馬市穴吹町古宮(小谷橋)		
図面名	補修一般図		
縮尺	1:100	図面番号	9 / 12
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局(美馬庁舎)		

伸縮装置取替構造図(その1) S=1:30

A1橋台

金物設置図



数量表 (1箇所あたり)x1式					
番号	名称	材質	単位	数量	記事
1	伸縮装置	SS400相当品	m	4.411	KMS11-35N同等品
2	二重止水装置		m	4.411	排水ホース外径 20.7内径 12.7
3	アップスタンド	SS400	個	2	斜角仕様
4	補強鉄筋	SD345	kg	7.96	D16x300x17本
5	補強鉄筋	SD345	kg	34.32	D16x4.4m 5本
6	差筋アンカー	SD345	本	72	D16
7	遊間部埋込型枠	発泡スチロール等	m ³	0.02	50x83x5610
8	後打コンクリート	超速硬コンクリート	m ³	0.28	3h=24N/mm ²
9	地覆部シール材	シリコン系	L	2.31	30x50x1538

既設撤去参考数量

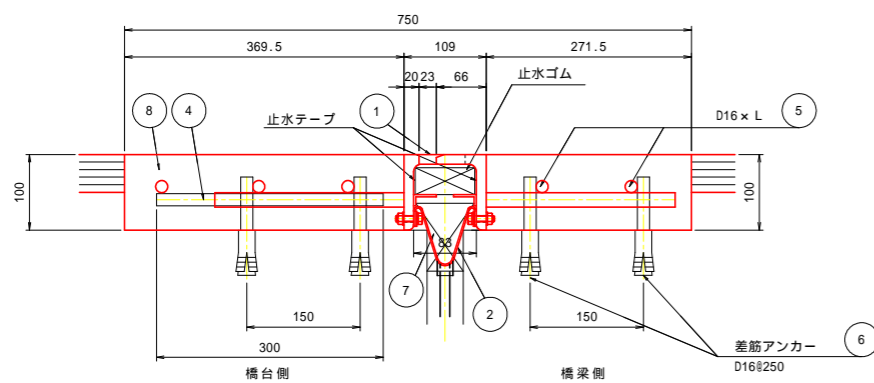
既設伸縮装置	m	4.37	ゴムジョイント
後打ちコンクリート	m ³	0.28	

設計条件	
温度範囲	-10 ~ +40
温度変化伸縮量	15.6mm
設計伸縮量	29.0mm

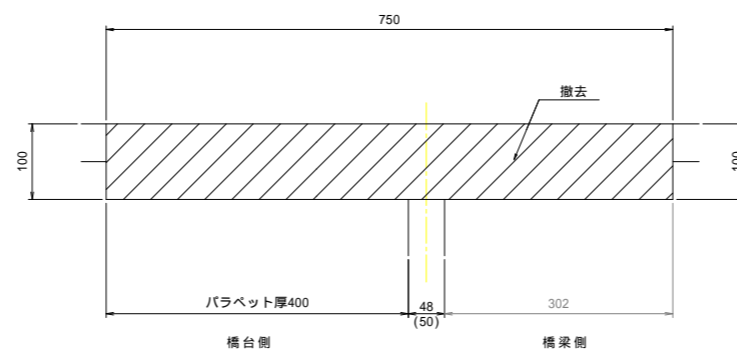
注記

1. 施工において図面相当品とする
2. 伸縮装置の割付は変更することがある
3. カッター巾、ハツリ深さは現場の状況によって変更のこと
4. 差筋アンカーは既設鉄筋で代用可能な場合は不要とする
5. 既設の床版配筋は極力切断しないこと
6. 排水ホースにはフレキシブルチューブ等を接続のうえ、適切に流末処理を行うこと

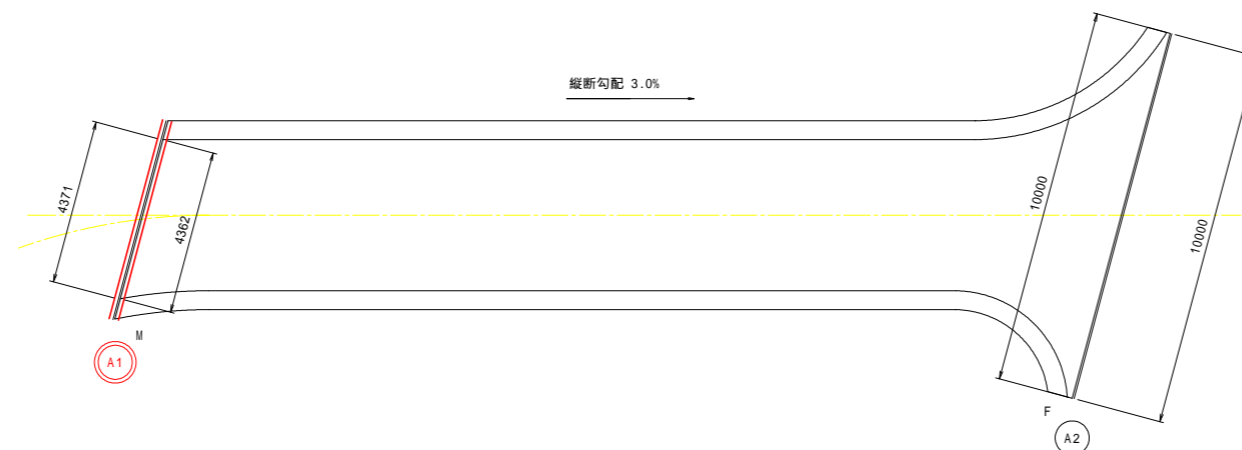
伸縮装置断面図 S=1:5



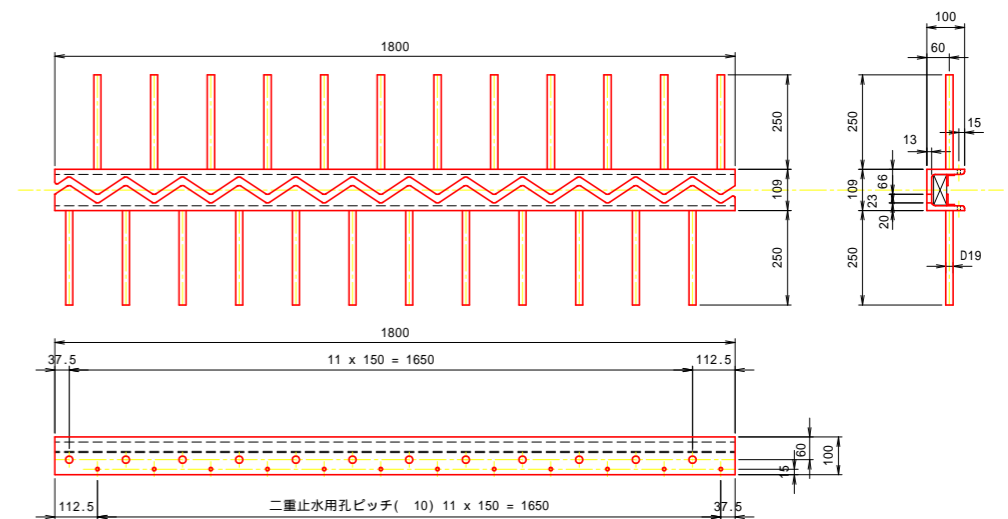
既設撤去部参考図 S=1:5



配置図 S=1:100



伸縮金物図 S=1:10



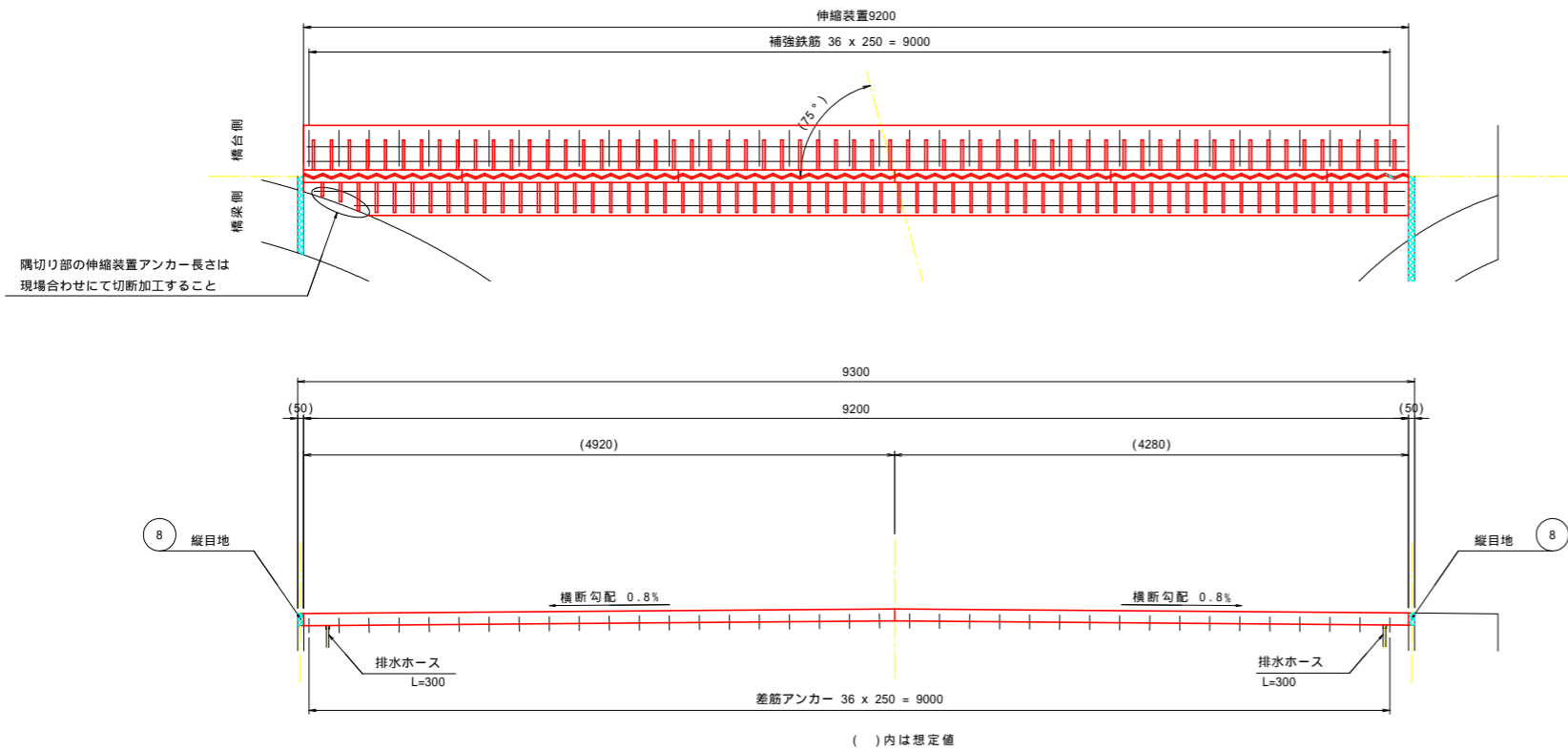
実施設計図面 【補修設計図面】

工事名	R2馬土 一宇古宮線(小谷橋) 美・穴吹古宮 橋梁修繕工事
路線名等	(一)一宇古宮線
工事箇所	美馬市穴吹町古宮(小谷橋)
図面名	伸縮装置取替構造図(その1)
縮尺	1:30 図面番号 10 / 12
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局(美馬庁舎)

伸縮装置取替構造図(その2) S=1:30

A2橋台

金物設置図



数量表					(1箇所当たり)x1式
番号	名称	材質	単位	数量	記事
1	伸縮装置	SS400相当品	m	9.200	KMS11-20N同等品
2	二重止水装置		m	9.200	排水ホース外径 20.7内径 12.7
3	補強鉄筋	SD345	kg	17.32	D16x300x37本
4	補強鉄筋	SD345	kg	71.76	D16x9.2m 5本
5	差筋アンカー	SD345	本	148	D16
6	遊間部埋込型枠	発泡スチロール等	m ³	0.04	50x78x9300
7	後打コンクリート	超速硬コンクリート	m ³	0.59	3h=24N/mm ²
8	弾性シール材	ポリブタジエン系	箇所	2	

既設撤去参考数量

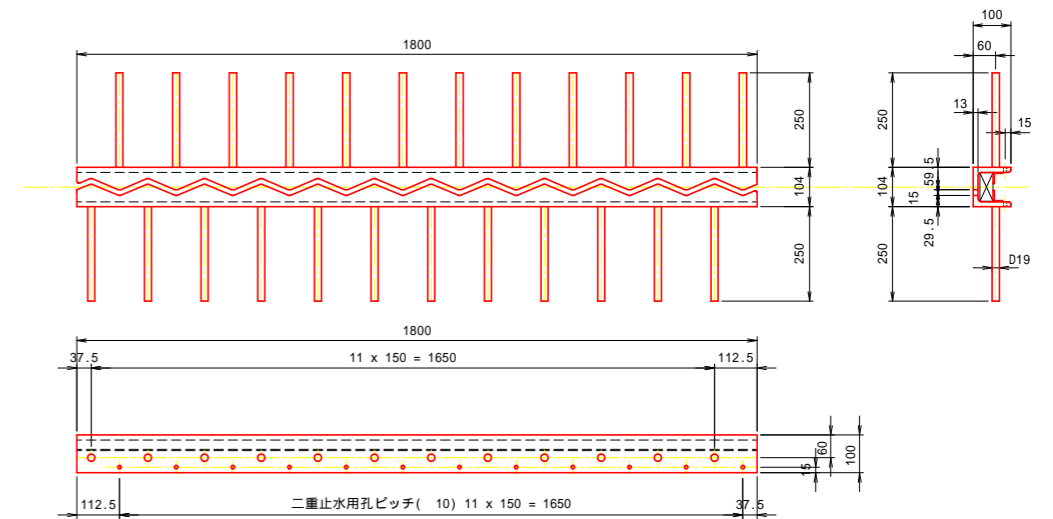
既設伸縮装置	m	9.20	ゴムジョイント
後打ちコンクリート	m ³	0.59	

設計条件	
温度範囲	-10 ~ +40
温度変化伸縮量	0mm(固定番)

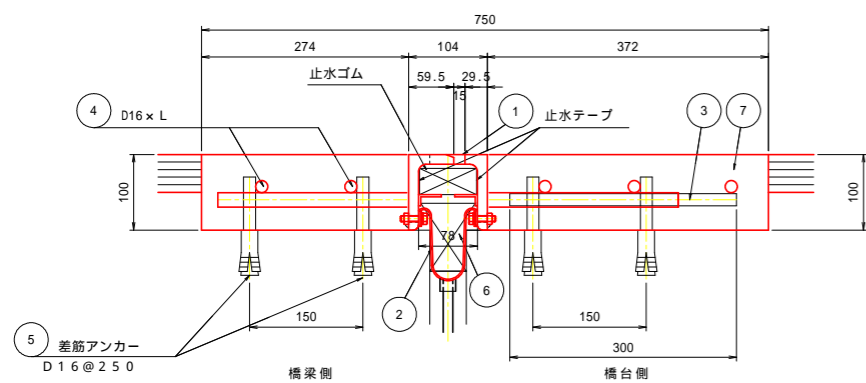
注記

1. 施工において図面相当品とする
2. 伸縮装置の割付は変更することがある
3. カッター巾、ハツリ深さは現場の状況によって変更のこと
4. 差筋アンカーは既設鉄筋で代用可能な場合は不要とする
5. 既設の床版配筋は極力切断しないこと
6. 排水ホースにはフレキシブルチューブ等を接続のうえ、適切に流末処理を行うこと
7. 伸縮装置端部は漏水軽減の為、遊間部にシール材を充填すること
8. 縦目地部には弾性シール材を充填すること

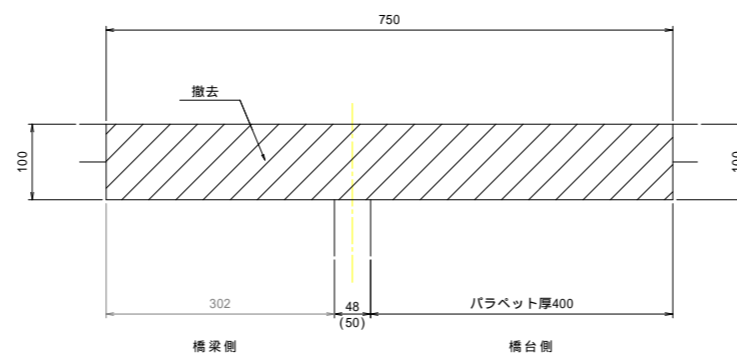
伸縮金物図 S=1:10



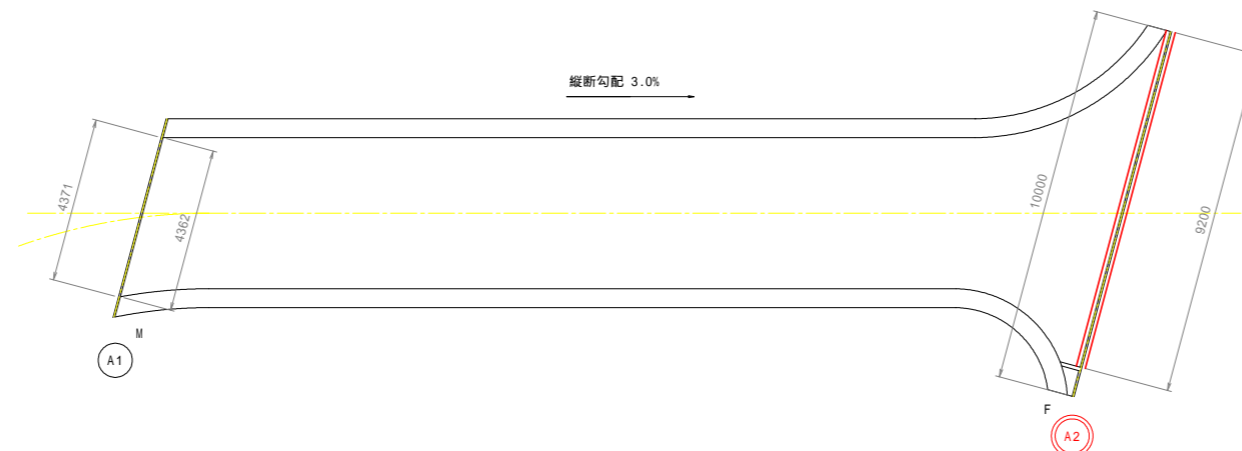
伸縮装置断面図 S=1:5



既設撤去部参考図 S=1:5



配置図 S=1:100



実施設計図面 【補修設計図面】

工事名	R2馬士 一宇古宮線(小谷橋) 美・穴吹古宮 橋梁修繕工事
路線名等	(一)一宇古宮線
工事箇所	美馬市穴吹町古宮(小谷橋)
図面名	伸縮装置取替構造図(その2)
縮尺	1:30 図面番号 11 / 12
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局(美馬庁舎)

